

支部だより
関東支部

支部長 千葉 紀喜
事務局長 田村 武

第二十一回沼高関東支部同窓会が、九月九日(土)に銀座ライオン七丁目店にて開催されました。同窓会本部から佐々木会長、中村副会長、沼宮内高校からは長谷川校長先生の参加をいただきました。ありがとうございました。

***総会**
鍋吉岡副会長の活気溢れる開会の発声と、皆様の元気な笑顔に出会えた喜びの言葉がありました。千葉支部長の挨拶では、関東支部総会への参加のお礼と沼宮内高校の活躍に対し関係者への感謝の言葉がありました。また、沼高同窓会に新風を吹き込むために新たな会員の参加へむけた協力をお願いがありました。次に、立花監事の監査報告がなされ、決算報告は問題なく承認されました。

***懇親会**
佐々木同窓会本部会長の挨拶では、自己紹介に続いて若手町と沼高の様子及び同窓会関東支部に対する今後の協力体制について、心温まるお言葉を頂きました。

長谷川校長先生の祝辞の中では、沼高の進路状況・部活動状況・ホッケー東北大会アベック優勝・将棋・その他ボランティア活動等の成果について報告がありました。沼高は一学年二クラスでありますが、就職・進学は百パーセントであるとのことです。「雪持ち世の精神」が脈々と受け継がれていると感じ、感無量でした。
久保勝義様の懐かしい同窓会の思い出のお話を頂き、高らかに乾杯となりました。
今回は、皆様思い出と元氣をお持ち帰り頂きました。と考へ「岡島二郎」歌謡ショーを開催しました。「ギター流し演歌」は大好評でした。

沼高同窓会報



「いあいさつ」

岩手県立沼宮内高等学校
同窓会長 佐々木 由和

寒さの中にも春の訪れを感じられる季節となりました。会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年前会長の阿部さんがお亡くなりになり、その後を引き継ぐことになりました。佐々木です。前会長と同様によりしくお願い致します。

異常気象のため昨年若手町では、八月にはたった三日しかお日様が顔を出しませんでした。心配されましたが、お盆過ぎからの好天でなんとか平年並みより少し不良まで盛り返しました。

沼宮内高校では、生徒が少なくなってきた中で、各部とも頑張りました。その中でも、愛媛国体の少年男子ホッケーの優勝は十七年ぶりと素晴らしい活躍でした。

素晴らしい活躍でした。昨年の会報にも記載されておりますが、沼宮内高校存続のための取り組みとして、岩手町役場から入学時の制服の補助、町外からの生徒の定期代の補助、国公立大学の入学金の補助等、今まで助成いただいたておりました額の三・五倍の助成を平成三十年から受けることになりました。年々子供の生まれる数が少なくなり、岩手町で一年に生ま

れる子は六十人、亡くなる方は三百五十人ほどだそうです。同窓会としても、一学級四十名の二学級を目指して尽力したいと思いますので、ご支援ご協力を頂きますようよろしくお願い致します。

今年には沼宮内高校創立七十年にあたり、秋には記念式典を予定致しております。具体的内容はこれから実行委員会の中で決定して進めていきますので、後日会員の皆様にお知らせ致します。ぜひ、ご協力とご参加下さいますようお願い致します。

この春、晴れて卒業される皆様の今後が、希望に満ちた素晴らしいものでありますように、心からお祈り致しますとともに、同窓生の皆様をはじめ、学校関係者の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。ごあいさつと致します。

発行
沼高同窓会事務局
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-4
TEL 0195(62)2388
FAX 0195(62)3203
ホームページアドレス
http://www2.iwate-ed.jp/nkn-h/
印刷 河北印刷(株)

支部アルバム

来年もまた会いましょう



同窓会この一年

- 4月7日(金) 入学式
- 5月8日(月) 副会長・事務局長会議
- 7月13日(木) 会計監査・役員会
- 8月26日(土) 役員会・総会
- 9月9日(土) 同窓会関東支部総会
- 10月15日(日) 沼高祭一般公開
- 12月4日(月) 創立70周年事業打合せ
- 12月14日(木) 創立70周年事業打合せ
- 1月24日(水) 創立70周年事業打合せ
- 2月22日(木) 第2回実行委員会 創立70周年事業打合せ
- 3月1日(木) 第3回実行委員会 同窓会報発行 同窓会入会式
- 3月2日(金) 第70回卒業式
- 3月中旬 創立70周年事業打合せ
- 第4回実行委員会

平成29年度卒業生同窓会幹事

- 1組 ○佐々木 来依
- 2組 ○藤 愛美
- 上 道 翔
- 工 藤 翔
- 乙茂内 菜衣

TOPICS

- 第72回国民体育大会ホッケー競技会 第1位 岩手県 2017 愛媛国体 (ホッケー部：少年男子優勝)
- 文化祭 (吹奏楽部) 沼高祭
- 中庭
- スキー授業
- 修学旅行

2017年 部活動の記録

ホッケー部

第69回岩手県高等学校総合体育大会ホッケー競技
《男子》
決勝 沼宮内 10-0 (前半3-0) 不来方
※8年連続22回目の優勝
《女子》
決勝 沼宮内 8-1 (前半3-0) 不来方
※3年ぶり17回目の優勝

平成29年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技東北地区予選会

《男子》
・ブロックリーグ
沼宮内 14-0 (前半6-0) 築館 (宮城)
沼宮内 15-0 (前半9-0) 三沢 (青森)
※インターハイ出場権獲得
《女子》
・リーグ戦
沼宮内 15-0 (前半6-0) 三沢 (青森)
沼宮内 4-1 (前半2-0) 築館 (宮城)
※インターハイ出場権獲得

平成29年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会
男子80回女子59回 全国高等学校ホッケー選手権大会
《男子》
・1回戦
沼宮内 1-2 (前半0-2) 今市 (栃木)
《女子》
・1回戦
沼宮内 0-5 (前半0-1) 巨摩 (山梨)

平成29年度国民体育大会ホッケー競技東北ブロック予選会

兼 第44回東北総合体育大会
《男子》
・準決勝 岩手 18-0 (前半8-0) 秋田
・決勝 岩手 8-0 (前半7-0) 福島
《女子》
・準決勝 岩手 4-1 (前半2-1) 宮城
・決勝 岩手 1-0 (前半1-0) 山形

第72回国民体育大会ホッケー競技
《男子》
・準々決勝 岩手 5-1 (前半3-1) 愛媛
・準決勝 岩手 2-1 (前半0-1) 福井
・決勝 岩手 3-3 (前半1-1) 島根
※島根県と同率優勝
《女子》
・2回戦 岩手 1-5 (前半0-2) 島根
※第5位

平成29年度東北高等学校選抜ホッケー大会
《男子》
・準決勝 沼宮内 16-0 (前半6-0) 三沢 (青森)
・決勝 沼宮内 5-0 (前半2-0) 修明 (福島)
《女子》
・1回戦 沼宮内 13-0 (前半6-0) 三沢 (青森)
・準決勝 沼宮内 3-1 (前半1-1) 米沢商業 (山形)
・決勝 沼宮内 2-1 (前半2-1) 築館 (宮城)

第49回全国高等学校選抜ホッケー大会
《男子》
・1回戦 沼宮内 5-0 (前半4-0) 各務野 (岐阜)
・2回戦 沼宮内 1-2 (前半0-0) 山梨学院 (山梨)
《女子》
・1回戦 沼宮内 4-7 (前半1-5) 巨摩 (山梨)

第69回岩手県高等学校総合体育大会
盛岡南 6-0 沼宮内 (1回戦)
高宮杯 U-18 2017 i-League (リーグ戦)
1勝1分12敗

第69回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会
兼 ハイスクールジャパンカップソフトテニス2017岩手県予選
《個人戦》
1回戦 田村・乙茂内 1-④ 伊藤・晴山 (盛岡北)
第69回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
《団体戦》
1回戦 沼宮内 ③-0 花 泉
2回戦 沼宮内 0-② 久 慈

第62回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
《団体戦》
1回戦 沼宮内 1-② 葛 巻

卓球部
第69回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技
《団体戦》
男子1回戦 ×沼宮内 1-3 ○大野
《個人戦》
男子シングルス 3年 田中未来
1回戦 ○3-0 ×大久保悠紀也 (久慈東)
2回戦 ×0-3 ○福澤昇悟 (専北)
男子ダブルス 3年 佐々木来依・田中未来
1回戦 ○3-2 ×菊池・後藤 (水沢工)
2回戦 ×1-3 ○伊藤・藤井 (花巻農)

第63回岩手県高等学校新人卓球大会
《男子団体》
1回戦 ×沼宮内 1-3 ○不来方

将棋部
第39回岩手県高等学校将棋大会
《男子個人戦》
A級 55名出場
佐藤 海 (3年) 2回戦敗退
B級 72名出場
山本 颯馬 (2年) 4勝1敗 5位
滝川 和 (3年) 4勝1敗 8位
C級 122名出場
志田 啓太 (2年) 4勝1敗 8位
《男子個人戦》
B級 52チーム出場
B2チーム (佐藤海・滝川・山本) 4勝1敗 3位
対 岩手B1 2-1 ○
対 平館B2 3-0 ○
対 釜石B1 2-1 ○
対 盛三B4 0-3 ×
対 福岡B1 3-0 ○

第16回岩手県高等学校将棋竜王戦
《男子個人戦》
A級 50名出場
佐藤 海 (3年) 2回戦敗退
B級 61名出場
山本 颯馬 (2年) 3勝2敗 14位
滝川 和 (3年) 3勝1敗 17位
第35回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会
《男子個人戦》
B級 69名参加
山本 颯馬 (2年) 4勝1敗 4位
C級 63名参加
滝口 凱斗 (1年) 3勝2敗 13位

ソフトテニス部
第27回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会
兼 ハイスクールジャパンカップソフトテニス2017岩手県予選
《個人戦》
1回戦 田村・乙茂内 1-④ 伊藤・晴山 (盛岡北)
第69回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
《団体戦》
1回戦 沼宮内 ③-0 花 泉
2回戦 沼宮内 0-② 久 慈
第62回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
《団体戦》
1回戦 沼宮内 1-② 葛 巻

卓球部

第69回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技
《団体戦》
男子1回戦 ×沼宮内 1-3 ○大野
《個人戦》
男子シングルス 3年 田中未来
1回戦 ○3-0 ×大久保悠紀也 (久慈東)
2回戦 ×0-3 ○福澤昇悟 (専北)
男子ダブルス 3年 佐々木来依・田中未来
1回戦 ○3-2 ×菊池・後藤 (水沢工)
2回戦 ×1-3 ○伊藤・藤井 (花巻農)

第63回岩手県高等学校新人卓球大会

《男子団体》
1回戦 ×沼宮内 1-3 ○不来方

将棋部
第39回岩手県高等学校将棋大会
《男子個人戦》
A級 55名出場
佐藤 海 (3年) 2回戦敗退
B級 72名出場
山本 颯馬 (2年) 4勝1敗 5位
滝川 和 (3年) 4勝1敗 8位
C級 122名出場
志田 啓太 (2年) 4勝1敗 8位
《男子個人戦》
B級 52チーム出場
B2チーム (佐藤海・滝川・山本) 4勝1敗 3位
対 岩手B1 2-1 ○
対 平館B2 3-0 ○
対 釜石B1 2-1 ○
対 盛三B4 0-3 ×
対 福岡B1 3-0 ○

第16回岩手県高等学校将棋竜王戦
《男子個人戦》
A級 50名出場
佐藤 海 (3年) 2回戦敗退
B級 61名出場
山本 颯馬 (2年) 3勝2敗 14位
滝川 和 (3年) 3勝1敗 17位
第35回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会
《男子個人戦》
B級 69名参加
山本 颯馬 (2年) 4勝1敗 4位
C級 63名参加
滝口 凱斗 (1年) 3勝2敗 13位

その他の活動の記録
「小さな親切」運動
「小さな親切」実行章
平成29年度第49回岩手県高等学校生徒会誌コンクール
奨励賞
第8回いっしょに読もう！新聞コンクール
学校賞 奨励賞

サッカー部
第69回岩手県高等学校総合体育大会
盛岡南 6-0 沼宮内 (1回戦)
高宮杯 U-18 2017 i-League (リーグ戦)
1勝1分12敗

進学
進路決定状況ですが、今年度卒業予定者39名のうち就職希望者25名は12月までに全員が内定いたしました。進学希望者に関しては、四年制私立大学5名を始め、岩手県立大学盛岡短期大学部、県立産業技術短期大学校、県立二戸高等学校等にも合格しております。今後も生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、進路希望の実現に向けてきめ細かな指導を行うとともに、日本の将来と地域の未来を担う人材となるよう適切な職業観と

社会人としての基礎力の育成に努めて参ります。
少子化に伴う中学校卒業者の減少や町外への進学者の増加等により、本校を取り巻く状況が厳しさを増す中で、平素から同窓生や地域の皆様からは多大な御支援をいただいております。平成30年度は岩手町から本校教育振興会への支援が大幅に拡大されることに伴い、従来の活性化策に加えて新入生への制服購入費補助、町外生への通学定期券代補助、国立大学進学者への入学金相当額補助や給食(副食提供)の開始等の新たな支援が実施されます。地域の皆様や同窓生の皆様の御期待に応えられるよう教職員一同全力を尽くして参ります。また、平成30年度は本校創立70周年の記念すべき年となります。記念事業及び記念式典等の実施に向けて、佐々木由和同窓会長様を会長とする実行委員会の立ち上げ、平成30年10月20日の記念式典・祝賀会等の準備を進めているところです。昭和23年に地域の皆様の熱い要望に応える形で定時制普通科として出発して以来、様々な困難を乗り越えながら9000名を超える卒業生を輩出し、古希を迎えることとなりました。皆様とともにお祝いし、さらなる発展を誓いたいと思っております。何卒御協力のほどお願いいたします。

折り返しになります。また、平成17年度から平成28年度まで12年間にわたり本校同窓会長として御尽力いただきました阿部亮秀様が昨年9月に御逝去されました。これまでの多大な御支援に深く感謝いたしますとともに、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

平成29年度卒業生 進路状況一覧 (H30.1.26現在)

	1組 (23名)		2組 (16名)		計
	男子	女子	男子	女子	
四短	2	0	2	1	5
医療系専門・短大	0	0	0	2	2
上記以外の専門学校	0	0	1	2	3
厚生労働省所管の学校	0	0	1	0	1
小計	2	0	4	6	12
管 内	8	8	1	0	17
管 外	0	0	0	0	0
県 外	3	1	0	2	6
公 務 員	1	0	1	0	2
縁 故	0	0	0	0	0
小計	12	9	2	2	25
合 計	14	9	6	8	37

【主な進学先】
・山梨学院大学 ・福井工業大学 ・東海学院大学
・岩手県立大学盛岡短期大学部 ・盛岡大学短期大学部
・岩手県立二戸高等看護学院 ・岩手県立産業技術短期大学校
・北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ
・仙台リゾート&スポーツ専門学校

【主な就職先】
・ニチコン岩手 ・SWS東日本 ・渡電気 ・鈴木農機
・岩手ホテルアンドリゾート ・岩手農協チキンフーズ八幡平工場
・盛岡広域森林組合 ・新岩手農業共同組合 ・小山田工業所
・サカイ引越センター ・アイプラス ・第一ポトリーフーム
・ハッピーヒルファーム ・公楽 ・ケンジ
・にしけい ・グッドライフケア ・かぶらグループ
・ダイサン ・FUJ I JAPAN

今年度4月に藤澤義昭校長の後任として着任いたしました。同窓会の皆様には日頃から本校の教育活動に御理解と御協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。
平成29年度は新入生42名を迎え、2年生27名3年生39名とあわせ全校生徒108名、教職員26名でスタートいたしました。今年度の学校経営計画の基本方針を「生徒一人ひとりが主役としていきいきと生活し、地域を支え、地域を創造する人材となる学校をつくる。」と定め、生徒は勉学や部活動、生徒会活動、社会貢献活動等に懸命に取り組みしております。部活動では、男子ホッケー部が本校生徒11名に不來方高校の2名を加えた岩手県選抜チームとして、10月に愛媛県で開催された国民体育大会少年男子の部で見事に17年ぶり10回目の優勝を果たしました。帰郷の際には、いわて沼宮内駅に多くの町民の皆様が迎えに集まり、翌日には岩手町秋祭りのパレードの列に加えていただき沿道から大きな声援と温かい拍手をいただきました。そのほかの大会では男女ともに高総体県大会、東北選手権、全国選抜大会東北予選を制して東北王者としてインターハイ及び全国選抜大会に出場しました。全国では上位進出を果たすことはできませんでしたが最後まであきらめ

ずには闘いました。また、20歳以下及び18歳以下の日本代表に4名の生徒が選出され、国際大会等に出席して将来の日本代表を目指しております。そのほかの運動部では、サッカー部、ソフトテニス部、卓球部が少人数という厳しい環境の中で勝利を目指して懸命に努力を重ねています。文化部では、将棋部が県大会で入賞したほか、茶道部、造形芸術部(美術・書道)、吹奏楽・音楽部が沼高祭や町の行事に意欲的に出品・参加して地域のかたがたと積極的にふれあつていきました。さらには、生徒会執行部が中心となってボランティア活動や社会貢献活動を活発に行っており、今年度は九州北部豪雨被害支援募金活動や平成28年台風10号の被災地支援活動、岩手町障がい者交流会等に89名もの生徒が関わりました。
進路決定状況ですが、今年度卒業予定者39名のうち就職希望者25名は12月までに全員が内定いたしました。進学希望者に関しては、四年制私立大学5名を始め、岩手県立大学盛岡短期大学部、県立産業技術短期大学校、県立二戸高等学校等にも合格しております。今後も生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、進路希望の実現に向けてきめ細かな指導を行うとともに、日本の将来と地域の未来を担う人材となるよう適切な職業観と

社会人としての基礎力の育成に努めて参ります。
少子化に伴う中学校卒業者の減少や町外への進学者の増加等により、本校を取り巻く状況が厳しさを増す中で、平素から同窓生や地域の皆様からは多大な御支援をいただいております。平成30年度は岩手町から本校教育振興会への支援が大幅に拡大されることに伴い、従来の活性化策に加えて新入生への制服購入費補助、町外生への通学定期券代補助、国立大学進学者への入学金相当額補助や給食(副食提供)の開始等の新たな支援が実施されます。地域の皆様や同窓生の皆様の御期待に応えられるよう教職員一同全力を尽くして参ります。また、平成30年度は本校創立70周年の記念すべき年となります。記念事業及び記念式典等の実施に向けて、佐々木由和同窓会長様を会長とする実行委員会の立ち上げ、平成30年10月20日の記念式典・祝賀会等の準備を進めているところです。昭和23年に地域の皆様の熱い要望に応える形で定時制普通科として出発して以来、様々な困難を乗り越えながら9000名を超える卒業生を輩出し、古希を迎えることとなりました。皆様とともにお祝いし、さらなる発展を誓いたいと思っております。何卒御協力のほどお願いいたします。

折り返しになります。また、平成17年度から平成28年度まで12年間にわたり本校同窓会長として御尽力いただきました阿部亮秀様が昨年9月に御逝去されました。これまでの多大な御支援に深く感謝いたしますとともに、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

平成28年度岩手県立沼宮内高等学校同窓会会計決算書

1 収入の部 (単位:円)

項目	本年度予算額	決算額	増 減	備 考
1 会費収入 (在校生)	120,000	119,001	△999	
2 会費収入 (同窓生)	200,000	186,638	△13,362	
3 入会金	106,000	104,000	△2,000	
4 前年度繰越金	320,309	320,309	0	
5 雑収入	11	5	△6	利息
収入合計	746,320	729,953	△16,367	

2 支出の部 (単位:円)

項目	本年度予算額	決算額	増 減	備 考
1 事務費	150,000	102,104	47,896	郵送料等
2 会議費	50,000	40,796	9,204	同窓会総会会議費等
3 旅費	180,000	102,200	77,800	関東支部総会旅費
4 慶弔費	10,000	0	10,000	
5 会報発行費	50,000	28,620	21,380	同窓会会報印刷代
6 講演会費	0	0	0	
7 特別事業基金積立	0	0	0	
8 助成費 (学校)	100,000	52,509	47,491	SDカード、体育館用ODプレイヤー
9 助成費 (生徒)	20,000	13,478	6,522	角筒代
10 助成費 (支部)	40,000	20,000	20,000	関東支部
11 予備費	146,320	5,530	140,790	広告料
支出合計	746,320	365,237	381,083	

平成28年度繰越金	364,716円
-----------	----------



いあいさつ
岩手県立沼宮内高等学校
校長 長谷川 昌生

